

栃木県内 R7.11月の相談件数 **1,216件**

(件数はすべて1月7日までにPIO-NET※に登録された暫定値)

1 全体上位

※「PIO-NET」全国消費生活情報ネットワークシステム
(Practical Living Information Online Network System)の略

順位	商品分類	件数
1位	商品一般（不審電話等）	161
2位	化粧品（インターネット通販の定期購入トラブル等）	89
3位	役務その他（点検商法等）	77
4位	融資サービス（多重債務等）	48
5位	自動車（中古自動車の購入トラブル等）	41

2 世代別商品分類上位

世代	1位	件数	2位	件数	3位	件数
～19	商品一般 化粧品 外食・食事宅配	各2	—	—	—	—
20～29	融資サービス	8	医療 理美容	各7	—	—
30～39	商品一般	11	自動車 戸建住宅 他の教養・ 娯楽	各6	—	—
40～49	商品一般	16	自動車	10	化粧品	8
50～59	化粧品	17	戸建住宅	14	商品一般	13
60～69	商品一般 化粧品	各31	役務その他	13	—	—
70～79	商品一般	29	化粧品	22	役務その他	15
80～	商品一般	20	電報・ 固定電話	8	役務その他	7

今月のポイント

「1 全体上位」で3位となった「役務その他」の相談（合計77件）のうち、16件（20.8%）が点検商法に関する相談であり、「分電盤や給湯器の点検と称し不必要な契約を迫られた」や、「無料点検を案内する電話があり不審」という相談が多かった。